

インタラクティブセッションについて

インタラクティブセッションは、オンラインで開催した LRW2020~LRW2023 のポスター発表に代わるものです。以下に昨年までのポスター発表と今年のインタラクティブセッションの違いを図で示します。

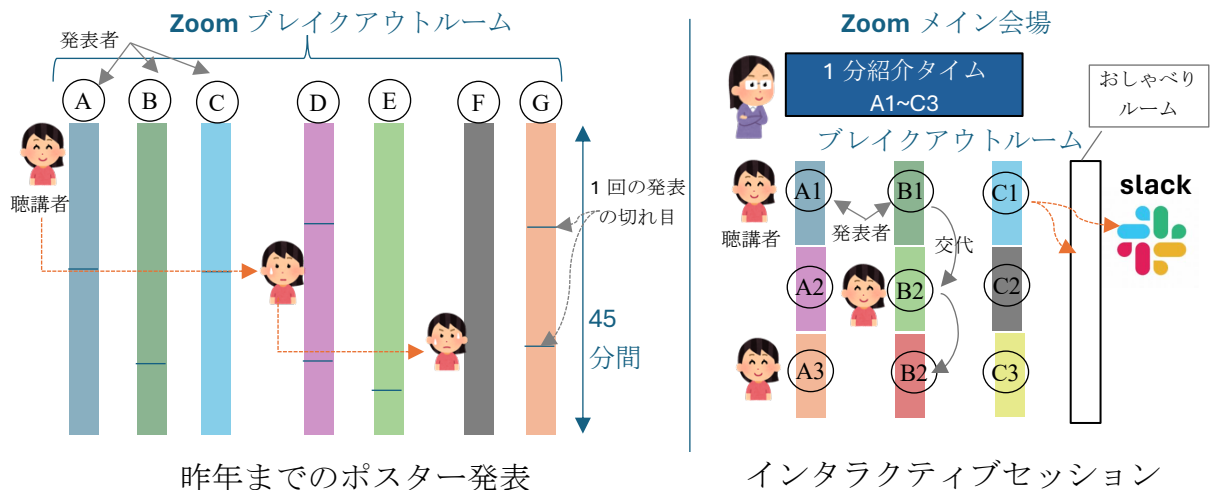


図1 発表形式の比較

※昨年までのポスター発表(左)では、発表者(A~G)がそれぞれ Zoom のブレイクアウトルームにわかれ、セッションの間(昨年は 45 分間)、繰り返し発表を行っていた。インタラクティブセッション(右)では、最初に全員が Zoom のメイン会場で短い発表紹介を行ったのち、複数の発表者が1つのルームに移動し(A1~3/B1~3/C1~3)、決められた時間で順番に発表を行う(座長のいないパラレルセッション)。

インタラクティブセッション発表者の方

セッションの最初に Zoom のメイン会場で、当該セッションの発表者全員に 1 分程度の発表紹介をしていただきます*1。その後、各ブレイクアウトルームにわかれ、自分の発表時間になりましたら、画面共有を行い、発表を行ってください。発表時間は 20 分程度を予定しています*2。各ルームには、発表者の交代時間を知らせるスタッフがいますが、座長はいませんので、従来のポスター発表と同様に持ち時間を自由に使って発表や議論を行ってください。発表時間外の議論や情報交換を行うための「おしゃべりルーム」*3や slack を用意しますのでぜひご活用ください。

主なスケジュール

- 原稿締切（発表論文ありの方）：2024年8月10日（土）
- 1分間の発表紹介用資料の提出締切：2024年8月25日（日）
 - － 1分間の発表用資料は16:9のスライドを1枚作成しpdfにして所定のフォルダ*4に提出してください。
- セッション用発表資料のSlack掲載：2024年8月27日（火）
 - － セッション用発表資料の書式は自由です。LRW2024の前日までにご自身でSlackに掲載してください。昨年より発表時間が短いため、議論を深めるために、早めに資料を共有していただけますようお願いいたします。
 - － セッション用発表資料を16:9のスライドを1枚で作成した場合は、そのpdfファイルを1分間の発表紹介用資料として提出していただくことも可能です。

*1提出していただいた1分間の発表紹介用資料は、ワークショップ事務局が画面共有で提示します。発表の順番になりましたら、ご自身でミュートを外して、1分以内で研究のアピールポイントの説明を行ってください。

*2発表者の人数によって発表時間は増減する可能性があります。

*3発表時間外に情報交換を行うために、発表予定のないブレイクアウトルーム（「おしゃべりルーム」）を用意する予定です。議論の続きなどをする際は、他の参加者に移動する部屋の名前を伝えて移動してください。

*4発表の採択時にご連絡いたします。

聴講者の方

セッションが始まる直前のメイン会場で、短い研究紹介がありますので、視聴する発表の参考にしてください。1つのブレイクアウトルーム内で、決められた時間に、発表者が交代しますので、視聴したい発表のルームと時間をプログラム*5でよくご確認ください。発表時間は、従来のポスター発表よりも短くなります。発表時間外の議論は、「おしゃべりルーム」やslackをぜひご活用ください。

*5 2024年7月公開予定

インタラクティブセッションの狙い

オンラインで開催してきた LRW2020～LRW2023 のポスター発表は、対面開催と同様に多数の発表を同時並行に比較的長い時間をかけて行う形式で行ってきました(図 1 左)。しかし、オンラインミーティングシステム(Zoom)では、対面ポスター発表の利点である参加者間の距離の近さ、発言のしやすさを実現することが難しく、議論が不活発のまま発表時間が終了してしまう場合があることが問題でした。オンラインのポスター発表では、最初に入ったルーム以外の発表を最初から聞くタイミングが不明であることが問題の 1 つにあると考え、多くの参加者が確実に視聴できる発表数を増やすことで、議論を活性化させることがインタラクティブセッションの狙いです。